

熊本子ども囲碁便り 95

2023.11.30

NPO法人熊本子ども囲碁普及会 HP: <http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>
メール: kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp

Tel/fax: 096-367-1707 (佐土原子ども囲碁教室内14:00~17:00)

第二回 歳の差50ペア碁大会

10月28日(土)水前寺共済会館で第二回歳の差50ペア碁大会が開催されました。年齢差50以上がペアを組んで対局するもので全国的にも珍しい大会です。40組80名の参加で4ペア10パートに分かれ総当たりで昼食をはさみ3局を戦いました。おじいちゃん、おばあちゃんと孫、子ども囲碁教室の先生と生徒など顔なじみのペアから初めてのペアも楽しく対局しました。

この大会に山内本店から特別協賛として参加賞と各パート優勝賞品を提供いただきました。

(共催:熊悠会 後援:熊日・RKK 特別協賛:山内本店)

各パート優勝ペアは下記の通りです。

パート	大人	子ども
A	満崎正博	栗山莉一
B	有田隆興	有働隼人
C	中里峯子	米田伊吹
D	牛島啓勝	小山みすず
E	花田武久	三國楽弦
F	宮川秀樹	坂田 光
G	上妻タミ	松田美陽
H	毛利秀士	藤野壮良
I	平 一吉	西原翠優
J	原口勝広	近藤 玄



奥園理事長挨拶



大会会場の様子



山内本店より参加賞、優勝賞品



東洋一・木嶋咲智ペア
VS
則松ケイ子・川邊桐馬ペア



芦田華・江藤茂ペア



伊藤貴子・大神春馬ペア



三國楽弦・花田武久ペア



寛拓翔・久保芳美ペア



小西守・佐藤義真ペア



有田隆興・有働隼人ペア



中里峯子・米田伊吹ペア



山田蓮翔・中村寛ペア



牛島啓勝・小山みすずペア



西原翠優・平一吉ペア



栗山莉一・満崎正博ペア



坂本鼓太郎・渡久山恵美子ペア



西川哲彰・岡崎奈津美ペア



井川正明・島崎宇未ペア



市来信子・岡崎鉄平ペア



小西守・指田潤ペア



久保元績・城下令の子ペア

特別賞 上妻タミ・松田美陽ペア

コメント

2年連続出場しました。今年は8級の松田さんがペア。良い手を連発する強い子どもさんと楽しく打てました。現在週二回程度同好会で囲碁を楽しんでいます。来年も出場したいです。(上妻タミ)

78才も差があったけど、タミさんが打つ所を考えて打てたし、2人で打つのはいつも難しいけど、楽しく打つことができました。(松田美陽 東町小6年)



上妻タミ・松田美陽ペア

≪ 歳の差50ペア碁 参加者のコメント ≫

1. 自分が打った後、ペアの次の一手が最善手か否かにペア戦の醍醐味を感じて面白い。来年も出場したい。(77才男性)
2. 2回目だったけど、ペアの人と一緒に打ったのが楽しかったので、また出たいです。(松田美千瑠 小3)
3. 3局目は負けそうだったけど、勝てたから嬉しかった。ペア碁は楽しかった。又出たい。(坂田光 小3)
4. 普通の碁より面白い。来年も出たい。(濱田翔太郎 小1)
5. おじさんと気を合わせて打つのが難しかった。チームの中で優勝できて嬉しかった。(小山みすず 小4)
6. ペアのおじさんが、「自分が打ちたい場所に打ってくれてよかった。強くなれますよ。」と言ってくれたので、これからももっと集中して頑張ろうと思います。(城下令の子 小4)
7. おじさん、おばあさんと打てて楽しかったです。大人の人と打つことがなかなかないので、この機会を大事にして、囲碁に活かしていきたい。(江上陽太郎 小3)
8. 思う通りにならない難しさを感じました。次回も参加する予定です。(72才男性)
9. 初めておじいちゃん、おばあちゃん達とペア碁をして楽しく打つことができました。お互い自分が考えている所とは違う所に打ったりするので、順調には進まず難しさを感じました。けどペアの方とは段々仲良くなって楽しくなり、また皆でペア碁がしたいと思いました。(川邊慶馬 中1)
10. ペア碁、初めて体験しました。軽い気持ちで参加し二連敗。楽しかったけど結構悔しい。奥が深そうです。来年生きてたらまた参加したい。(73才男性)
11. ペアのおじいちゃんが3試合目が終わった後、相手の子と練習してるときにやさしくていねいに教えてくれました。ペア碁楽しかったです。(福山恵海 小4)
12. 勝てなかったけど惜しい試合ばかりだったので、来年は頑張ろうと思いました。サンドイッチは美味しかったです。(坂本鼓太郎 小4)
13. 色んな人と対戦できて楽しかったです。高齢者とも対戦できて勉強になりました。また、参加したいです。(板井七海 小4)
14. 1人で対局するときはバンバン打ってたけど、ペア碁だとしっかり考えることができたので嬉しかったです。危ないところをペアの人が良い手を打っていてとても勉強になりました。楽しかったのでまた出たいです。(木嶋咲智 小4)

～ ご紹介コーナー 「山内本店」 ～

「年の差50ペア碁大会」で特別協賛をいただいた「山内本店」の御紹介です。

宝暦元年創業。270年続いている味噌醤油の老舗蔵元です。工場は菊陽町にあり、商品は地元のスーパーなどに置かれているので、おなじみでしょう。だしの素「千代の味」のCMソングは60年前から流れており、皆さんもどこかで聞かれたことがあると思います。栄枯盛衰の激しいビジネスの世界で、連綿と続いている秘密は、次の世代へと家庭の味が大事に引き継がれているからだと思います。

「孫、子の世代に残したいものがある」囲碁と同様、故郷の味も守っていききたいですね。



※ 山内本店HPより写真引用

第45回熊本子ども囲碁交流大会

10月14日(土)第45回熊本子ども囲碁交流大会を熊本市青年会館で開催しました。運動会開催の学校もありましたが、95名(13路盤12名)の参加で会場は熱気にあふれました。また、同会場で吉備真備杯予選と保護者の入門教室も開催しました。全勝者は下記の通りです。

19路盤の部

緒方彩夏
坂本鼓太郎
緒方暖々花
田上晁汰
大久保陽人

人吉東小6年
田迎西小4年
玉陵小4年
築山小4年
滝尾小2年

江上陽太郎
川邊應馬
近藤玄
本田陽向

画図小3年
出水中1年
日吉小3年
東町小2年

13路盤の部

鳥越匠
緒方燈子

富合小1年
玉陵小1年

谷口雄真
田上百華

楓の森小1年
築山小2年

19路盤の部



13路盤の部



保護者入門教室



第13回くらしき吉備真備杯こども棋聖戦熊本県大会

10月14日(土)熊本市青年会館にて第13回くらしき吉備真備杯こども棋聖戦熊本県大会が開催されました。代表は低学年の部に岡崎鉄平くん(西合志東小1年)、高学年の部に國松慶くん(託麻原小6年)が決まりました。(高学年の部は4名によるトーナメント方式)それぞれの代表は、12月16, 17日に倉敷市で行われる全国大会に出場します。

コメント

岡崎鉄平くん・・・全国大会では優勝をめざします!

國松慶くん・・・今日は厳しい内容だったけど勝てて良かった。全国大会では昨年(予選敗退)を越えるように頑張りたいです!



夏を振り返って・・・

上海市の子供代表団との交流対局

8月13日、囲碁友好に来日していた上海市の子供代表一行が、熊本市に立ち寄り、城彩苑の交流室で当普及会と親善対局を行いました。今回が2回目になります。相手側は7名。年齢棋力ともバラバラでした、中国のレベルは非常に高いと聞いているので、どの程度の棋力が測りかねたのですが、結果は当方の圧勝でした。

囲碁を打つことを手談とも言います。言葉が通じなくても、盤上でのやり取りで、まるで会話したような気になるのは不思議です。このような国際親善が体験出来るのも囲碁の大きな魅力だと思います。プロの世界では日本から中国、韓国へ中心がシフトしていますが、囲碁を趣味にしている外国人は圧倒的に知日派です。友達の輪が広がるといいですね。（奥菌）



交流試合の様子

合宿に参加して

7月22日、美里町元気の森『かじか』にて行われた『和太鼓教室おんがくの森』の合宿に1日目の囲碁講師として坂本先生にお誘い頂きました。コロナ前に一度参加させて頂いて、今回2回目です。格言プリントや問題を用意しての参加です。

6人の生徒とご父兄3人に参加してもらいました。棋力は、10級から30級？初心者2人だったので、ルールから説明して「石が接触した時の打ち方10」を優しく面白くお話ししました。その後レベルに応じた問題プリントを1枚してもらい、全問正解した子から、自由対局で私も5局くらい打ちました。初めて覚えたお母さんには、「囲碁面白〜い！」と言ってもらえて、『囲碁であそぼ』アプリもインストールして遊んでもらえました。

囲碁教室の後は、太鼓組と一緒にプールで楽しんだ様です。とても楽しかったので、次回も是非お誘い頂きたいです。

阿蘇ヒカル碁囲碁教室 藤崎幸次郎



保護者と対局

久留米市長杯に参加して

9月4日に福岡で開催された久留米市長杯に家族で参加してきました。長崎や熊本など他県からの参加者も多く、中高生まで含めて80人弱と盛況でした。リーグは初級の部から高段の部まで全部で5つ。健造と鉄平は二段から10級までのリーグ（一般の部）に出場しました。二人ともこれまで順調に昇級してきましたが、そのぶん強い子との対戦も増えるわけで、この日も苦戦が続いたようです。

昼食は会場近くの回転寿司屋へ。子供たちの勢いにまかせて注文していたら午後の開始時刻まであと数分！主人を折詰要員に残し、慌てて会場へ戻りました。

この日の奈津美は調子が良かったのか小学生の高段の部で優勝できました（副賞のおやつが結構美味）。健造は全敗をなんとか免れ、会場周辺を遊びまわってました。鉄平は2勝と健闘しましたが、2敗したのが悔しいらしく腐ってました。そのあとプロの吉岡先生に指導碁を打っていただいたのですが、態度の悪さを師匠の江藤先生に叱られる始末。対局マナーはまだまだ初級者でした（苦笑）

岡崎奈津美 母



優勝した岡崎奈津美さん

子ども囲碁教室周辺散歩

尾ノ上と錦ヶ丘の由来（尾ノ上コミュニティセンターこども教室）

尾ノ上コミュニティセンターこども教室がある東区錦ヶ丘地域は、藩政時代から昭和10年前半まで穀物・芋・甘藷・煙草・桑葉・西瓜などを生産する広漠な畑作地帯でした。戦時中に三菱重工熊本航空機製作所が進出し、戦後は東部地域の急激な住宅増加に対処するため東部区画整理事業が行われ、昭和57（1982）年に完了。事業途中の昭和50（1975）年に人口が急増した旧「尾ノ上」「山伏塚」と「京塚」の一部が健軍町から分離して尾ノ上1～2丁目に、旧「鳥井原」「八万千部」と「藤原」の一部が錦ヶ丘になり、平成5年には、同じく健軍町から旧「東尾ノ上」と「山伏塚」が尾ノ上3～4丁目に分離しました。

尾ノ上の町名は旧字の「尾ノ上」と「東尾ノ上」の尾ノ上をとったもので、尾は白川の南側の長嶺町から帯状に帯山に続く長い託麻原段丘の裾野を指したものです。

錦ヶ丘の町名は天授4（1378）年、南朝方の総大将菊池武興軍5千と今川了俊の弟仲秋ら今川氏一族の大軍3万が戦った託麻原合戦の時、武興はまともに戦っては勝負にならないと考え、捨て身の四作戦を展開し、追撃する今川軍を隘路に誘い込みそこで待ち受けていた良成親王が率いる征西府主力軍が錦の御旗を立てて今川軍に襲いかかり今川軍は敗走、この戦いで征西軍が勝利したという故事にちなんで命名されたもの。錦ヶ丘町名は昭和40年頃には通称として使われていたと言われています。

尾ノ上、錦ヶ丘は縄文時代から続く歴史のある地域で、託麻原台地の東部市民センター周辺に縄文時代の鳥井原遺跡（市博物館に深鉢土器展示）の名を遺す鳥井原公園があり、託麻原合戦の供養塔と伝えられる尾ノ上2丁目の八萬千部塚石造物は現地調査では確認できませんでした。こども囲碁教室の近くを流れる健軍川は、大きな水源はなく菊陽町道明辺りから始まる古代からの野水の水路で江津湖に至っています。戦時中は健軍飛行場の外周堀として使われ、戦後は降雨排水、工場・住宅の排水路として使われてきました。近年下水道の整備も進み自然の風物詩として蘇っていますが、大雨で浸水被害を起こしたこともある危険川でもあります。

熊本子ども囲碁普及会理事 毛利秀士
（熊本地名研究会員）



鳥井原遺跡跡（鳥井原公園）



尾ノ上橋（健軍川）

■ ■ 賛助会員一覧

主旨に賛同いただき、今後も賛助会員として継続を賜りますようお願い申し上げます。

<法人会員>

熊本電気鉄道(株)・(株)セーフティガード・(株)コーヨークリエイト・壱の倉庫・熊本市退職校長会囲碁愛好会
(有)熊本産業・大江こども園・日本棋院玉名支部教室・(税)和光会計事務所・ルンビニー幼稚園・(株)マツオHDC
たまきな幼稚園・(株)日置・空手道 優志会・佐土原子ども囲碁教室

<個人会員>

江藤茂・江藤剛・松本晴子 田中耕一・歌野洋輔・王玉徳・倉田千佳子・渡辺勉・越渚浩樹・佐藤富雄・竹屋純子
板崎京子・田中昌・下地朋友・下地君代・花田武久・今村徹二・平山博子・堤泰之・芦田司・奥園晃・真崎伸一
副島真一郎・五師刃仁・松本寿美子・佐村雄二・坂田敏昭・田代妙子・徳尾芳道・徳尾幸子・八塚敬子・有田隆興
大河内俊子・泉美都子・宮本典明・市来信子・山城佐知・福岡喜一郎・則松ケイ子・金枝雅治・磯谷重和・川上龍一
田坂照夫・田上敏・高田正利・高田理恵・瀬口良三郎・甲谷史子・本田暁美・江島康・内藤美恵・富田和典・奥村拓司
田口信夫・長田幸基・藤川雅朗・上野剛彦・井上維・福山慎二・石塚正司・古森美津代・桑原五夫・坂田祇彦・安川俊文
坂口信春・坂口仁寿・片岡不可止・中拂達・安田節爾・西川哲彰・平江邦彦・鎌田聡・吉田陽子・佐藤篤・斉藤浩幸
山中千代美・上村章浩・鶴山繁實・岩下弘・布田昭・毛利秀士・永野翔人・米田健一・五師原太郎・中里勝・定永達明
田中信夫・草野龍二・薛亨元・上村一男・西山浩介・西山育子・秋岡廣宣・磯田麗子・宮川秀樹・宮川哲就・内田直也
藤崎幸次郎(敬称略)

■ ■ 各地の教室 ・ ・ ・ (アイウエオ順)

- 一新こども囲碁教室 (熊本市中央区新町 096-352-7639)
- 囲碁みそてんじん (熊本市中央区大江5丁目 090-8629-6103、080-1737-9298)
- 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 (熊本市東区尾ノ上 096-340-8731)
- おやこ囲碁交流会 (熊本市南区出仲間 080-3376-0407)
- 熊本母と子の囲碁教室 (熊本市東区下江津 096-370-2263)
- 熊本西囲碁学習教室 (熊本市西区城山大塘 090-6779-5250)
- 佐土原子ども囲碁教室 (熊本市東区佐土原 096-367-1707)
- 城南こども囲碁教室 (熊本市南区城南町 0964-27-7505)
- 日本棋院玉名支部教室 (玉名市岩崎 090-6292-4245)
- 日本棋院人吉球磨支部教室 (人吉市合ノ原町 0966-28-3111)
- ヒカルの碁スクール「阿蘇」 (阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045)



Merry Christmas

編集後記

2回目となる「歳の差50ペア碁大会」も大きなトラブルなく無事終えることが出来ました。ご参加いただいた皆さまのコメントを聞き、来年はさらに充実した大会にしたい!と、思った次第です。

ところで、今号では大会の写真を沢山掲載していますが、これらの写真は岡崎さん(奈津美さん・健造君・鉄平君のお父さん)に撮っていただいたものです。写真から伝わる臨場感や喜怒哀楽の表情、形勢までも判断出来るような写真ばかりです。岡崎さん、素晴らしい写真をどうもありがとうございました。(内田)